



ならっ子だより



天然記念物という言葉は聞いたことはありますか？

今回は古くから奈良の人々に愛され親しまれてきた天然記念物を紹介します。



奈良の天然記念物「春日山原始林」

私たちの身近な自然の中には、そのままにしておくことと失われてしまう（絶滅する）生物、生息地、鉱物、地質などがあります。これらを守るため、国が天然記念物に指定し、保護に努めています。

春日山原始林

春日山原始林には希少な自然があるため、天然記念物の中でも特に価値が高いものとして特別天然記念物に指定されています。

春日大社の神山として古くから守られ、さまざまな種類の植物が集まっています。原始林には周遊道があり、春日山遊歩道や溪流沿いの「滝坂の道」とも呼ばれる柳生街道は、ハイキングコースとして親しまれています。

また世界遺産として登録されている「古都奈良の文化財」の一つにもなっています。



ルーミスジミ棲息地

ルーミスジミは、照葉樹林に生息するとても珍しいシジミチョウです。春日山原始林の中でこのチョウが生息している地域を「ルーミスジミ棲息地」として、天然記念物に指定しています。かつては、春日山原始林一帯に分布していましたが、近年、指定を受けた地域でその姿を見かけたという報告はなく、奈良県版レッドデータブックで絶滅寸前種に指定されています。



写真提供：市観光協会

春日山原始林内には「鶯の滝」もあります。

春風そよぐ季節、みなさんもおうちの人と一緒に、天然記念物を訪ねる自然観察のハイキングに出かけませんか。

マナーを守って楽しいハイキング

- 出かける時は、大人の人と一緒に出かけましょう。
- 立入禁止の場所には、入らないようにしましょう。
- 生物の採取やいたずらは、絶対にやめましょう。
- ゴミは持ち帰りましょう。

キッズ学びのフロアのパログラムは、3月号18ページで案内しています（ホームページにも掲載）。

学校紹介

富雄第三
小中学校の巻

平成23年4月、奈良市で22番目の中学校として富雄第三中学校が開校し、施設一休型小中一貫教育校、富雄第三小中学校が誕生しました。

本校は、「小中一貫教育でつくる魅力ある学校ー言語活動の充実を核とした学力向上ー」をテーマに、「魅力ある教育活動」（小学校と中学校の教員の協働による授業の創造）「魅力ある教師」（確かな指導力、教育に対する情熱をもった教師）「魅力ある地域」（学校を核とした地域コミュニティの活性化）を3つの柱として、奈良帝塚山地区の豊かな自然、近畿大学や県立奈良西養護学校などの教育機関、地域の豊富な人材など、地域の教育力を生かし、9年間の連続した学びの中で確かな学力（知）、豊かな心（徳）、健やかな体（体）を育成して参りたいと考えています。

平成24年度は、「豊かな心をもち、生き生きと学び合う児童・生徒の育成ー言語活動の充実を核とした魅力ある授業づくりー」を研究主題に、英会話科、郷土「なら」科、情報科などの特色ある教育活動をはじめ、施設一休型小中一貫教育校のよさを生かし、「自ら学び、深く考える子ども」「自己を大切に、思いやりのある子ども」「明るく、健康な子ども」の育成をめざしました。今後もさらに充実した取り組みを進めて参ります。

